

# 2023年3月期 決算説明資料

---

2023年5月

大井電気株式会社

## 2023年3月期 連結業績（前年同期比）

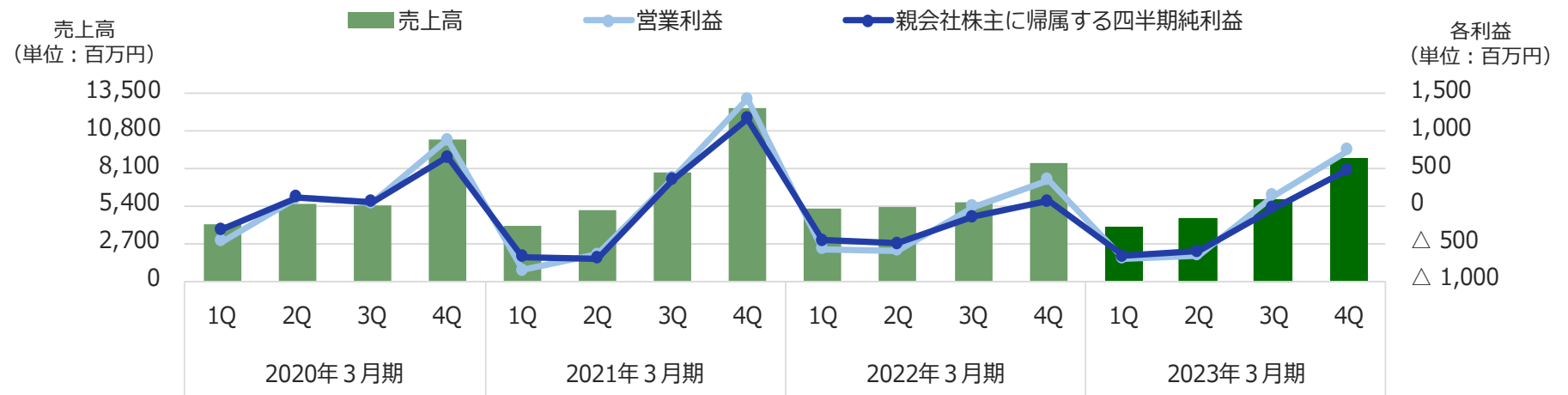
売上高…情報通信機器製造販売において、受注は増加傾向にありますが、部材調達問題を原因とする売上の遅延により売上高が昨年度より大幅に減少しました。

損益…売上は減少したものの、原価率の改善により、昨年度より増加しました。

（単位：百万円）

	2022年3月期	2023年3月期	増減	
	通期実績	通期実績	百万円	%
売上高	24,735	<b>22,926</b>	△ 1,808	△ 7.3
売上総利益	3,451	<b>4,037</b>	+ 585	+ 16.9
営業利益	△ 819	△ <b>466</b>	+ 352	—
経常利益	△ 794	△ <b>439</b>	+ 363	—
親会社に帰属する 四半期純利益	△ 1,023	△ <b>811</b>	+ 211	—
1株当たり 四半期純利益	△ 788.03円	△ <b>624.04円</b>	—	—

# 四半期毎の連結業績推移



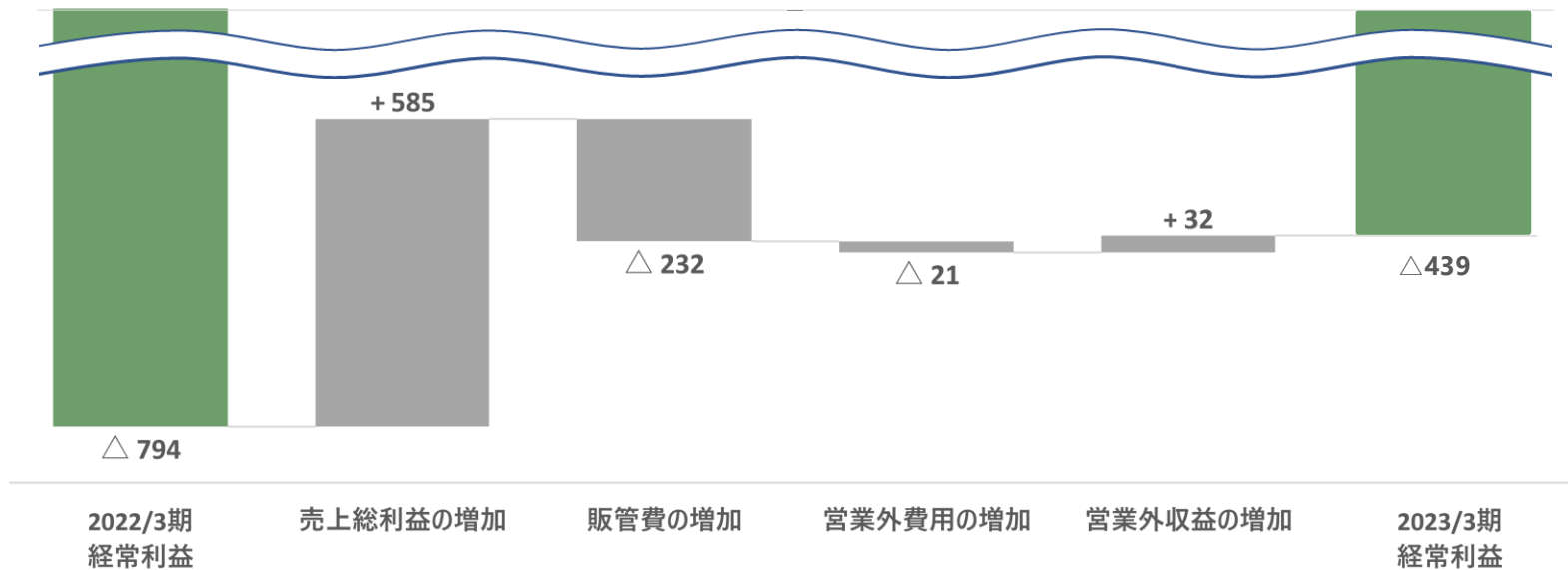
	2020年3月期				2021年3月期				2022年3月期				2023年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	4,048	5,585	5,455	10,226	3,989	5,164	7,792	12,465	5,216	5,352	5,684	8,483	3,862	4,441	5,816	8,807
営業利益	△ 468	112	45	880	△ 849	△ 648	368	1,432	△ 569	△ 596	△ 3	349	△ 697	△ 653	140	744
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△ 311	120	61	653	△ 680	△ 693	347	1,165	△ 454	△ 494	△ 145	70	△ 666	△ 606	△ 29	490

## 2023年3月期 連結経常利益の増減要因（前年同期比）

- ・売上総利益の増加・・・製品販売価格アップを中心とした原価率の改善により増加
- ・販売費及び一般管理費の増加・・・研究開発費※の増加

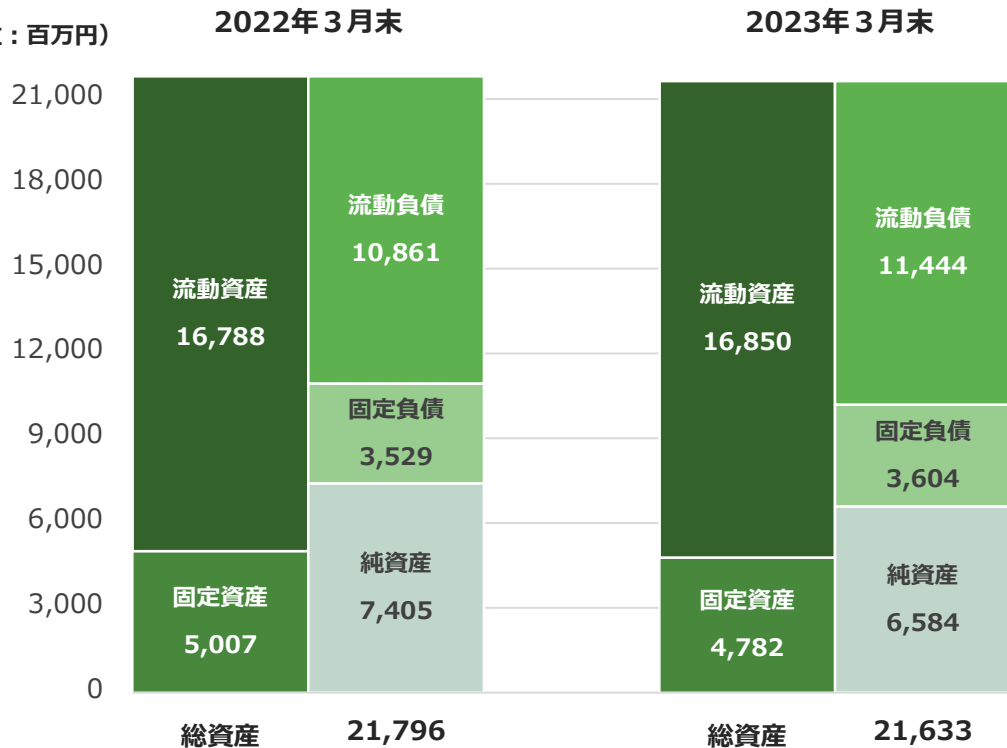
※部材長納期化問題に対応するための再開発費用を含みます。

(単位：百万円)



# 連結貸借対照表

(単位：百万円)



## 流動資産

- ・現金及び預金の減少
- ・商品及び製品の増加
- ・仕掛品の増加
- ・原材料及び貯蔵品の増加

## 固定資産

- ・繰延税金資産の減少

## 流動負債

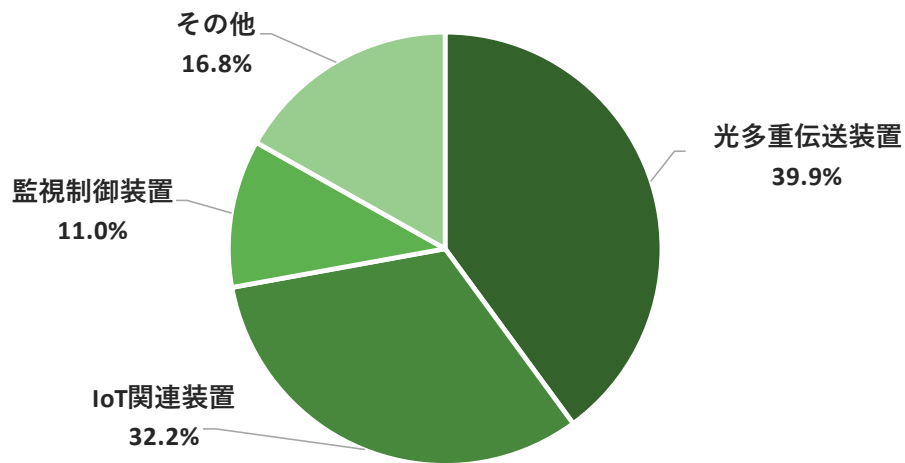
- ・短期借入金の増加
- ・賞与引当金の減少

## 純資産

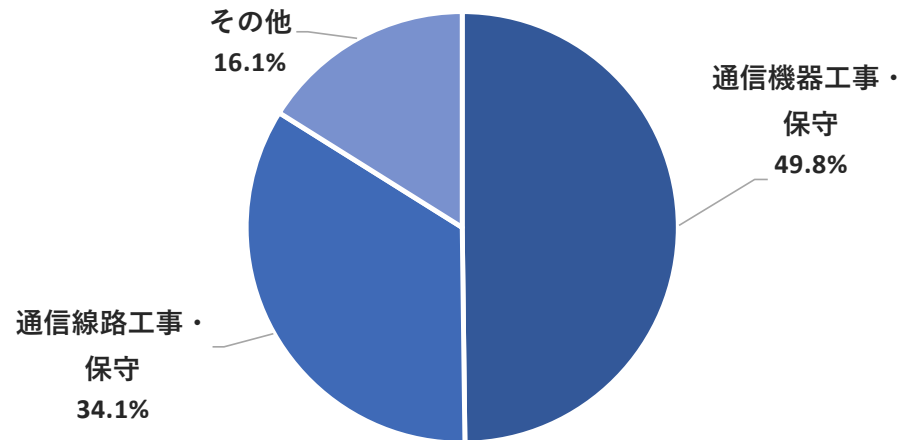
- ・利益剰余金の減少

## 2023年3月期 セグメント別売上構成比

情報通信機器製造販売



ネットワーク工事保守

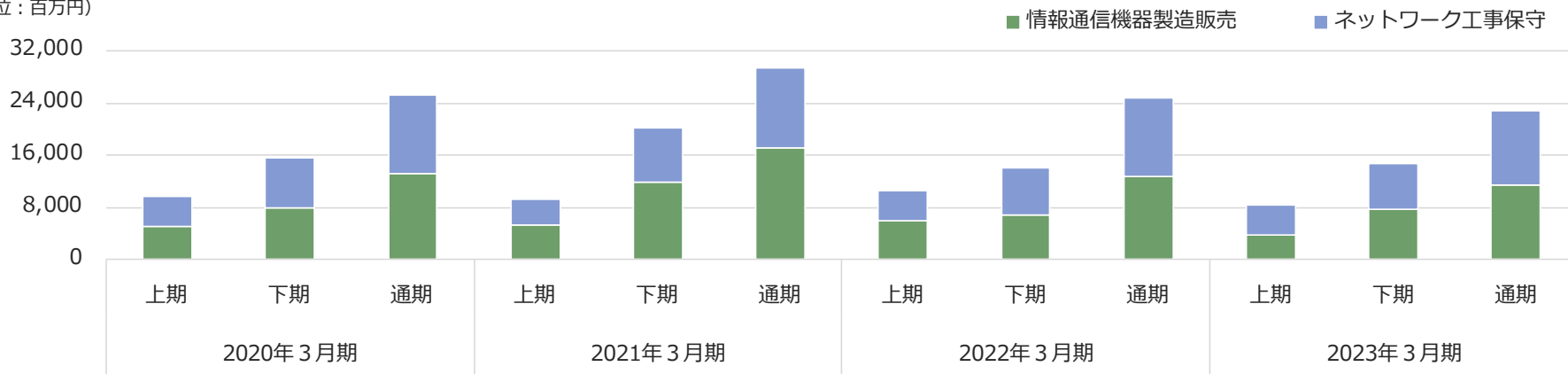


# セグメント別概況 売上高（半期及び通期）

(単位：百万円)

売上高	2020年3月期			2021年3月期			2022年3月期			2023年3月期		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
情報通信機器製造販売	5,134	7,999	13,134	5,347	11,814	17,161	5,958	6,730	12,689	3,710	7,671	11,381
ネットワーク工事保守	4,498	7,681	12,180	3,806	8,442	12,248	4,609	7,437	12,046	4,593	6,952	11,545

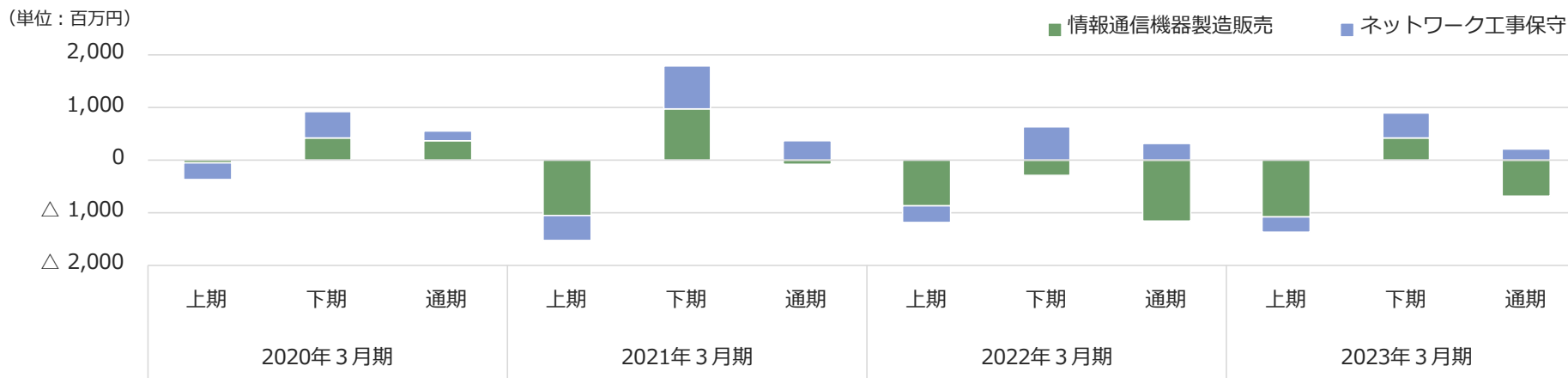
(単位：百万円)



# セグメント別概況 セグメント損益（半期及び通期）

(単位：百万円)

セグメント損益	2020年3月期			2021年3月期			2022年3月期			2023年3月期		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
情報通信機器製造販売	△ 42	422	380	△ 1,058	965	△ 92	△ 858	△ 293	△ 1,151	△ 1,086	414	△ 672
ネットワーク工事保守	△ 317	501	184	△ 457	830	372	△ 327	635	307	△ 272	480	208





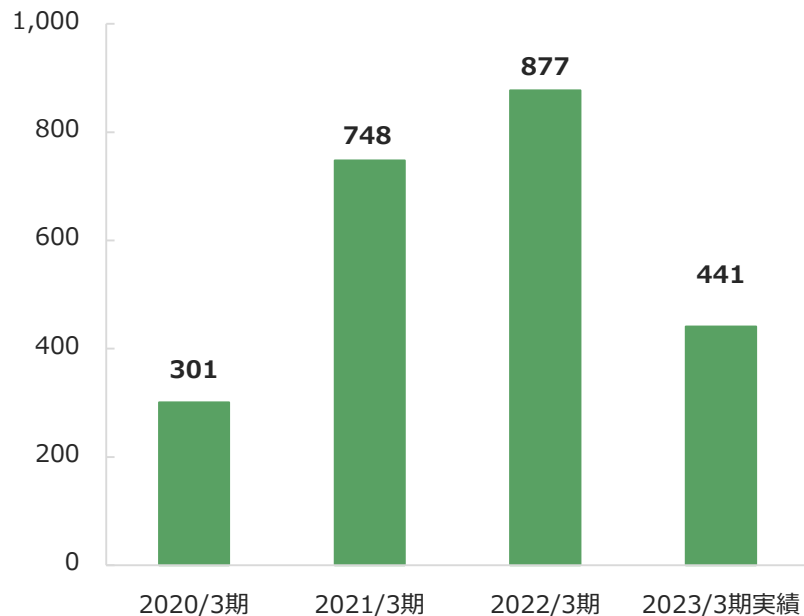
# 2023年3月期 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

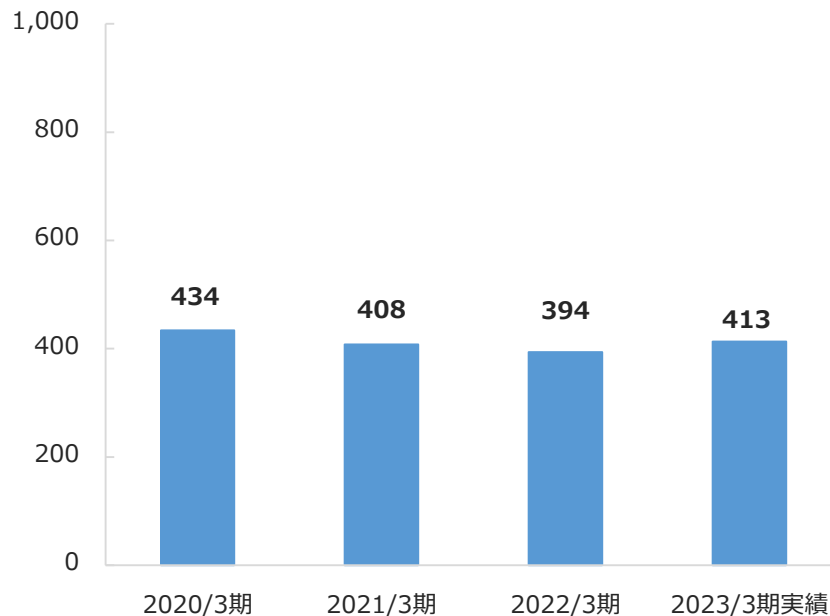
	2022年3月期	2023年3月期	増減額
営業活動キャッシュ・フロー (a)	△ 1,102	△ <b>1,518</b>	△ 416
税金等調整前四半期純損失	△ 828	△ <b>412</b>	+ 416
売上債権の増減額	2,826	△ <b>110</b>	△ 2,936
棚卸資産の増減額	△ 1,122	△ <b>1,419</b>	△ 297
仕入債務の増減額	△ 1,871	<b>155</b>	+ 2,026
投資活動キャッシュ・フロー (b)	△ 1,065	△ <b>276</b>	+ 788
有形固定資産の取得による支出	△ 588	△ <b>227</b>	+ 360
無形固定資産の取得による支出	△ 369	△ <b>183</b>	+ 185
フリーキャッシュ・フロー (a)+(b)	△ 2,167	△ <b>1,794</b>	+ 373
財務活動キャッシュ・フロー	2,701	<b>367</b>	△ 2,333
短期借入金の増減額	2,530	<b>500</b>	△ 2,030
現金及び現金同等物の増減額	533	△ <b>1,427</b>	△ 1,960
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,540	<b>2,113</b>	△ 1,427

## 2023年3月期 連結設備投資・減価償却費

設備投資 (百万円)



減価償却費 (百万円)



## 2024年3月期 連結業績予想

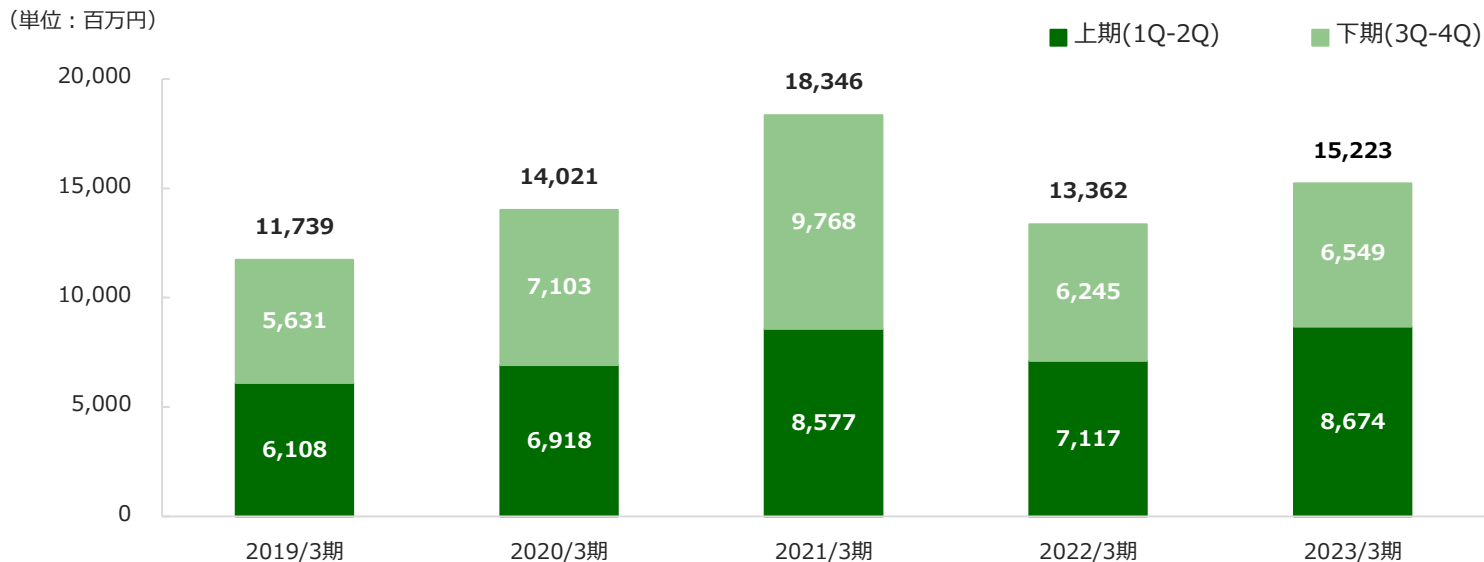
- ・ 情報通信機器製造販売・・・2022年度からの延伸分について着実に売上を確保するとともに、スマートメーター関連の新規案件獲得による増加を見込んでおります。
- ・ ネットワーク工事保守・・・電力向け工事案件の増加、基地局関連工事を中心とした需要の継続から売上増加を見込んでおります。

(単位：百万円)

	2023年3月期	2024年3月期	増減	
	通期実績	通期予想	百万円	%
売上高	22,926	<b>26,400</b>	+ 3,474	+ 14.0
営業利益	△ 466	<b>500</b>	+ 966	—
経常利益	△ 439	<b>460</b>	+ 899	—
親会社に帰属する 当期純利益	△ 811	<b>200</b>	+ 1,011	—
1株当たり 当期純利益	△ 624.04円	<b>153.69円</b>	—	—

## 2023年3月期 連結業績〔大井電気単体受注状況〕

部材調達問題に起因する売上の遅延が生じているものの、情報通信機器製造販売における大井電気単体の受注高は堅調に推移しており、部材の先行手配の実施、比較的入手が容易な部材への切り替え、再開発・再設計の実施、調達先拡大によるマルチソース化の一層の推進等をとおして着実に売上に繋げて参ります。



## 注意事項

本資料には、業績予想などの将来に関する記述が含まれていますが、これらの記述は当社が現在入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な条件・要素により異なる可能性があります。したがって、本資料はその実現を確約したり、保証したりするものではありません。